

東京 マクマク

[マンホール] 帝國大學を踏んでみよう



2014/05/25 (日)

コースルート

1. 東京メトロ南北線東大前駅・1番出入口階段上【集合】
2. 東京大学弥生キャンパス
3. 東京大学本郷キャンパス
4. 安田講堂
5. 東大生協本郷第二購買部
6. 赤門
7. 本郷通り
8. 本郷三丁目の骨董蓋
9. 本郷薬師山門前（本郷三丁目駅へ約3分）【解散】



東京大学の本郷・弥生キャンパスには「帝大」と書かれたマンホールの蓋が幾つも残っています。帝國大學から東京帝國大學へと時代とともに変遷していった大学名、マンホールの蓋に刻まれた「帝大」の文字、これらの手掛かりを基に、その蓋が設置された年代を探り、その歴史を読み解く一つの試みを行ってみたい。そこからは、当時の「帝大」の気概を読み取ることができるかもしれません。

さらに、下水だけではなく様々な役割を持った路上のマンホール蓋を観賞（観察＋鑑賞）する「鉄蓋観賞」の楽しみ方をご紹介します。また、古い資料にある図と同じ蓋を探してみるという「蓋探索」も実践してみたい。



①東大前駅

②弥生キャンパス

③ドーバー海峡

④工学部2号館

⑤安田講堂

弥生式土器発掘用地
ゆかりの地



人文社 東京区分地図 (昭和29年頃) より

①東大前駅

東京メトロ南北線の駅で、平成8年に開業した比較的新しい駅です。キャンパスが広大なため、最寄り駅は他に千代田線根津駅、丸の内線・都営大江戸線の本郷三丁目駅があります。

②弥生キャンパス

東京大学のキャンパスは、主に本郷・駒場・柏の三地区に展開していますが、本郷地区はさらに本郷・弥生・浅野の三つのキャンパスに分けられます。弥生キャンパスにはもともと旧制第一高等学校が立地していましたが、昭和10年に駒場に立地していた東京帝國大學農學部とキャンパスの交換を行い、現在では主に農学部が利用しています。キャンパスの北端には野球場もあり、観覧席及びダッグアウトが国の登録有形文化財に登録されています。なお、東京大学は明治10年に「東京大學」として設立され、明治19年に「帝國大學」、明治30年に「東京帝國大學」と名前を変えています。弥生キャンパスにも「帝大下水」と書かれた蓋があることから、この蓋は「帝國大學」の時代ではなく、「東京帝國大學」の時代、昭和10年前後に設置されたものだと思います。

③ドーバー海峡

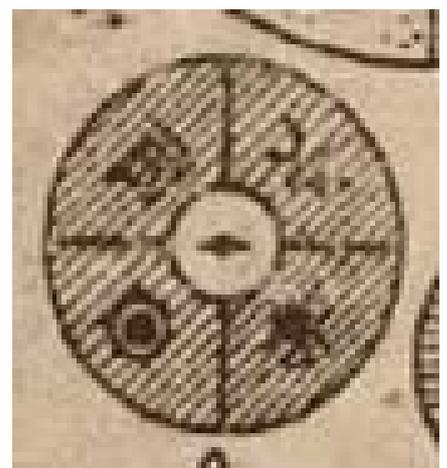
言問通りに弥生キャンパスと本郷キャンパスとを繋ぐ陸橋が架かっています。学生の間では「ドーバー海峡」とも呼ばれているそうです。弥生時代の名称の元となった弥生式土器はこの辺りで発掘され、浅野キャンパスには「弥生式土器発掘ゆかりの地」の碑があります。

④工学部2号館

旧館の一部を残したまま上空に新館を載せる形で造られた、面白い構造の建築物です。旧館部分は現在も構内に多く残っている建築物を設計した内田祥三の設計で、関東大震災前に着工された本郷地区でも古い建築物のひとつです。関東大震災後の大正13年に完成しています。なお、新館部分は平成17年に完成しています。

⑤安田講堂

こちらも大正10年起工、同14年竣工と関東大震災を跨いで建築されています。安田財閥の創始者である安田善次郎の匿名の寄付により建てられましたが、右翼に暗殺された善次郎を偲び、安田講堂と呼ばれるようになりました。



実践！蓋探索

戦前の止水弁蓋

(現在でいうところの制水弁)

⑥三四郎池

⑦合格発表掲示板

⑧赤門

⑩金魚坂

⑨東京市時代の雨水枘蓋



⑥三四郎池

正式には「育徳園心字池」といい、赤門とともに江戸時代この地にあった加賀藩上屋敷の名残のひとつです。夏目漱石の「三四郎」の舞台のひとつで、その影響から「三四郎池」の愛称のほうがよく使われています。なお、駒場には「一二郎池」という愛称の池があり、長らく手入れがされず、見たら留年するという噂までありましたが、現在では整備され、散策に適した池になっています。また、千葉にある柏キャンパス近くには「五六郎池」という愛称の遊水池もあります。

⑦合格発表掲示板

合格発表はここで行われ、入試の時期に掲示板が組まれていましたが、今年の春から2016年の春までは工事の影響で掲示は行われません。かつて同様に工事のため本郷ではなく駒場で掲示が行われたこともあったそうですが、今回は場所が確保できなかったとのことで、掲示自体が取りやめになっています。

⑧赤門

旧加賀藩主前田家上屋敷の御守殿門で、1827年に第12代藩主前田斉泰が第11代将軍徳川家斉の第21女、溶姫を迎える際に造られました。国の重要文化財に指定されています。

⑨東京市時代の雨水枡蓋

東京市時代、関東大震災の前後に設置されたと思われる古い雨水枡の蓋が残っています。デザインも秀逸です。

⑩金魚坂

少なくとも創業350年という江戸時代より存在する金魚屋さんです。

なお、本日は近くの湯島天神で例大祭が開催されております。神輿も上野方面を回っています。お時間があれば是非足を延ばしてみてください。



実践！蓋探索

明治時代の設置かもしれない上水道の蓋？

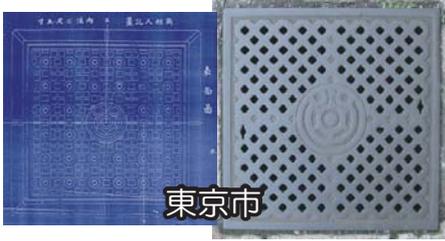
路上の

下水道

上水道

ガス

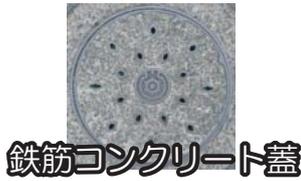
明治



大正



戦中



昭和



バブル期



平成



紋章

鉄道

電気

電話

明治

大正

昭和初期

戦中

昭和

バブル期

平成



鐵道省



東京市電氣局



警察電話



光明電氣鐵道



日本電力

東京電燈



通信省



日本国有鐵道



東京電力 (稲妻マーク)



電電公社



電電公社 (T字地紋)



JR東日本



NTT (東西分割前)



JR東日本

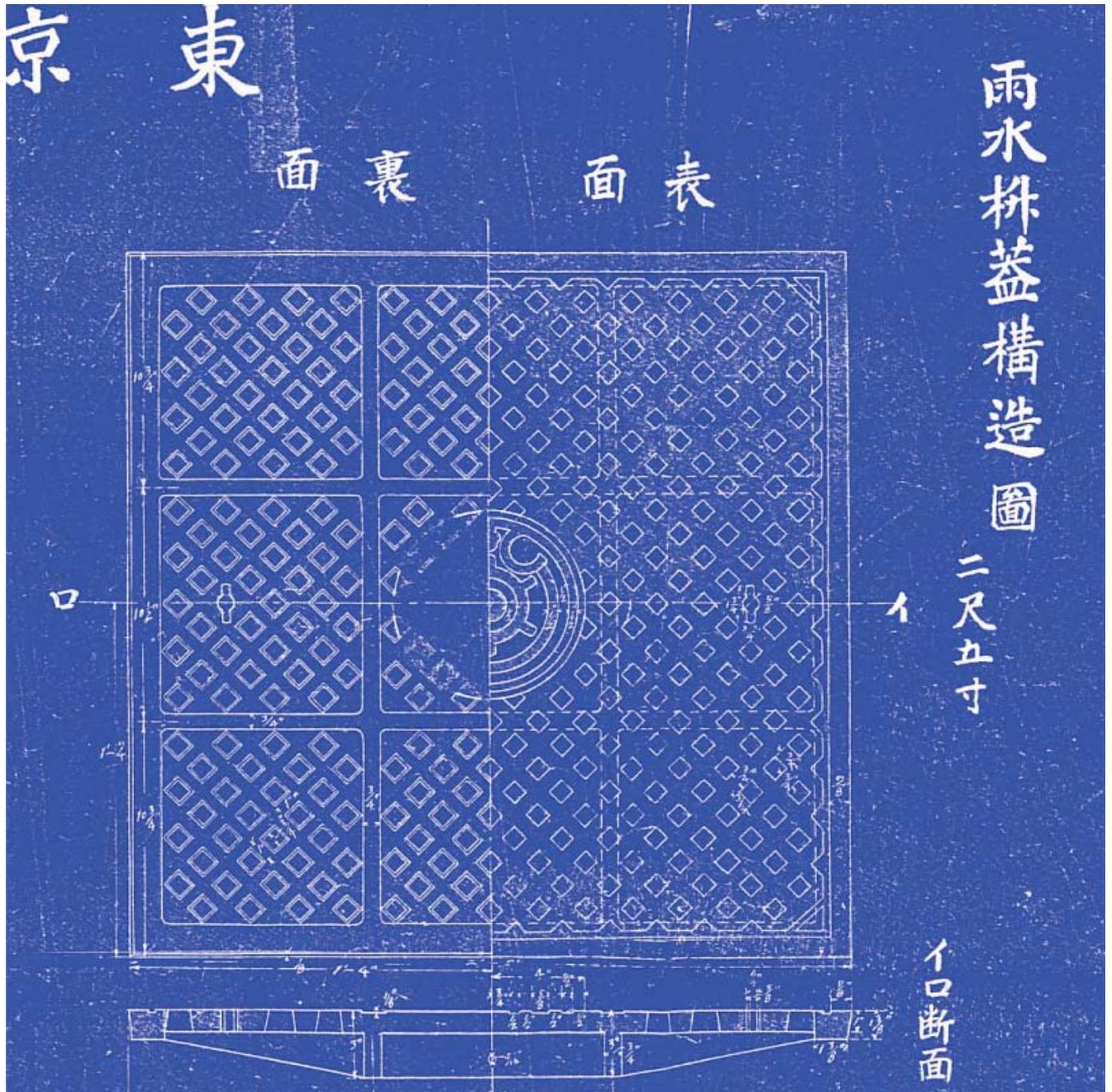


東京電力 (TEPCO)



NTT東日本

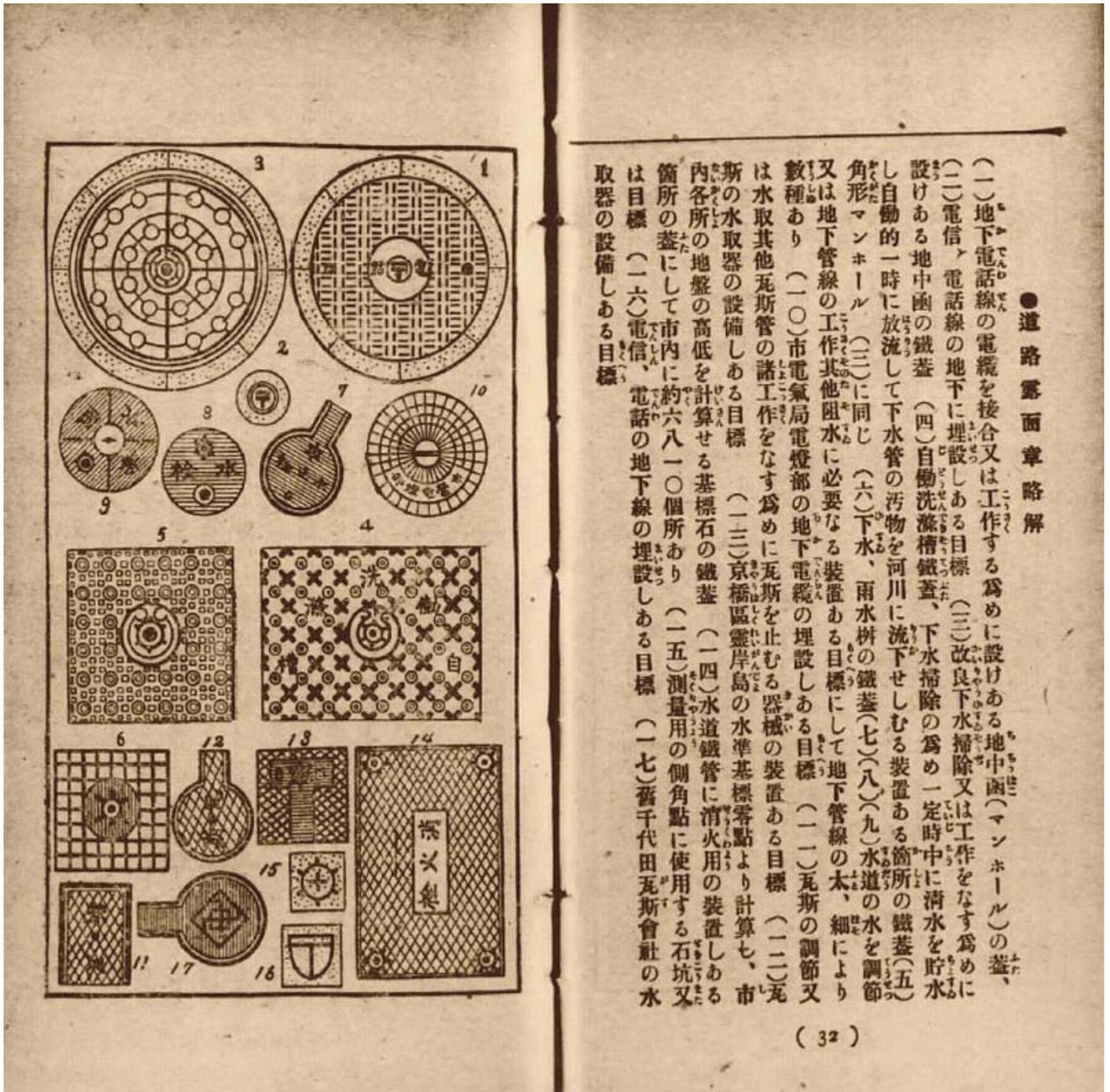
雨水枴蓋構造圖



東京市下水道詳細圖

(大正4年、東京市下水改良事務所工務課)

道路露面章略解



大東京市民ノ常識

～常識の向上は立身出資の基～

(大正10年、大東京社)



駅からマンホール

マンホールの蓋ブログ

<http://EkikaraManhole.WhiteBeach.org/>



路上文化遺産データベース

みんなで編集できるデータベース

<http://SCHDB.WhiteBeach.org/>

